

ぶらりらいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 38

- ★ 来館者の方からの質問事項をもとに昭和館図書室のCD資料をご紹介します。
CD-ROMは「検索コーナー4」で利用できます。

問 東京オリンピックが開催されたのはいつか？

答 1964（昭和39）年10月10日～24日の15日間

検索の方法

このような質問では百科事典がとても便利なので、
百科事典『マイペディア CD-ROM』を使います。

項目名検索 を使って調べていきます。

1. 調べたいことがらに当てはまる項目をクリックします。

ジャンルで探す スポーツ・娯楽

地域・国で探す 日本

⇒検索件数 719件

2. 検索結果はあいうえお順に並んでいるので東京の「と」まで進めると「東京オリンピック大会」という項目が出てきます。
3. その文字の上をクリックすると本文が表示されます。

◆ ご利用の手順はこうになります。

1. カウンターに請求票を出して下さい。
2. 「検索コーナー4」で説明書を参考に検索をして下さい。
3. 画面をすべて閉じて終了して下さい。
4. CD-ROMと説明書を箱に入れ、カウンターに返却して下さい。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。
検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。
操作方法等がわからない場合は、カウンター職員までお気軽に…。

書店の棚を見ると、多くの本に帯が付いている事に気が付きます。少し高価な本は箱に入っています。いったいこの帯や箱は何時ころから付くようになったのでしょうか？。本のカバーは、外国でもダストジャケットとして、ずいぶん昔から付けられていて、外国の古本の目録でもチャンと「ダストジャケット有り」などと注記されています。しかし、箱や帯はあまり見ません。箱は、限定版などでは、スリップケースと言って使用する場合がありますが、どうも日本の真似のようです。でも、帯は日本だけの習慣のようです。大正時代までの本には無かったと思うので、昭和初期からの習慣ではないかと思えます。図書館では箱もカバーも帯も習慣的に捨ててしまいましたが、個人的には筆者は絶対に捨てません。やはり、本というものは「最初に出版された時の姿」に作者、出版社の思いが凝縮していると思うからです。でも、中には、薄くて弱い紙の帯もあり、ほとんど残っていない場合もあります。こうなると本体よりも貴重！！な場合があります。古本では、物によって、帯の有る無しで、値段が倍近くも違うケースも珍しく無いのです。また、目録に「箱」と書いてあり、「この本に箱が有ったのか！」と驚くことも有ります。もっとも、箱の珍しさに古本屋に駆け込んでみたら、最初に買った人が自分で作った箱だったこともありました。今は、箱や帯は珍しくありませんが、後で大事にされるような帯でしょうか？、気になります。

(午睡)

—図書室から—

しのぎやすい気候になりました。「読書の秋」「スポーツの秋」、秋はそれぞれに余裕をもって楽しむ季節ですね。そうそう、「食欲の秋」も忘れてはいけません。皆さんはどんな秋を満喫しますか？

*昭和館ホームページ、「ちょこっと所蔵資料」で図書室の資料を紹介しています。

ホームページ (<http://www.showakan.go.jp>) にて、毎回あるテーマのもとに図書室の所蔵資料を紹介しています。特色あるさまざまな資料をご覧ください。また、資料調査等は、同ホームページの「本に関するお問合せ」でも承っています。

ぶらりらいぶらりい ～図書室にはこんな本があります～ No. 38

2002年9月21日 発行

編集・発行 昭和館 図書室

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1